



第3回中学校制服検討委員会を開催しました

～代表生徒12名の意見交換～

令和6年(2024年)4月に現行の詰襟学生服・セーラー服に加えて、ブレザー型の新制服の導入が決まったことを受けて、下記のとおり各中学校の代表生徒による意見交換等を行いましたのでお知らせします。

■日時

令和4年(2022年)8月9日(火) 午前10時～正午

■場所

東海市役所 302会議室

■委員

保護者代表2名 小中学校代表2名 教員代表2名

■代表生徒

市内6中学校から男女1名ずつ 合計12名

(中3 8名、中2 2名、中1 2名)

■主な生徒からの意見

(1) ブレザー導入についての感想

- ・着脱しやすく、重ね着もできるため体温調節ができるので賛成。
- ・詰襟学生服は動きにくいとか、スカートは冬は寒いという意見を周りの友達もよく言っているので制服も今の時代に合ったものに変えていくべきだと思う。
- ・セーラー服にはポケットがスカートに1つあるだけで不便を感じる。ブレザーはポケットが多いので機能面で優れている。
- ・学生服は暑くて、汗でベトベトになって不快を感じる。首回りも苦しい。
- ・多様性の面からはブレザーに賛成だけど、現行の学生服も文化や歴史があるので大切にしたい。

(2) スラックス・スカート・キュロットについての意見

- ・選択できることは、ジェンダーフリーの観点からもよい。

問合せ	教育委員会学校教育課 担当：大石(おおいし) 052-603-2211、0562-33-1111(内線634)
-----	---

- ・スカートは自転車に乗ると捲れやすいし、動きにくい。一方、スカートを単純に履きたいという友達もいるため、スラックスやキュロットが選択肢にあるとよい。
- ・スカートは、夏は風通しがよくて涼しく、過ごしやすい。
- ・スカートだと寒さ・防犯対策のためにインナーを履く必要があるが、スラックスやキュロットはその心配がない。

(3) シャツなどのブレザーの中に着るものについての意見

- ・カッターシャツはボタンが多く、着替えるのが大変なので、体育の着替えの時は慌ててしまう。
- ・カッターシャツは洗濯した後にアイロンがけが必要（アイロンがけが不要のものもある）だが、ポロシャツだとアイロンがけが不要で助かる。
- ・カッターシャツは汗をかいたときに透けてしまうのでポロシャツがよい。

(4) ブレザーに求めるデザインや機能についての意見

- ・現行の学生服だと雨の日に濡れるとベタベタになるので、ブレザーには撥水性や防水機能をつけてほしい。
- ・動きやすさ（ストレッチ性）と洗濯できる素材にしてほしい。
- ・肌が弱く、夏のスカートを履くと痒くなる。肌に優しい素材の制服であってほしい。

(5) その他

- ・経済的な負担を考えて、価格設定や購入するものが多くならないように配慮してほしい。

■プロポーザルについて

プロポーザルの実施について、意見交換会での意見を踏まえて協議をした。

■次回予定

第4回の検討委員会を令和4年（2022年）10月21日に開催し、新制服の決定や仕様書の作成等を依頼するマスターメーカーを決めるプロポーザルを行う。

問合せ	教育委員会学校教育課 担当：大石（おおいし） 052-603-2211、0562-33-1111（内線634）
-----	---